

令和6年

第67回議会（定例会）

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和6年2月15日（木） 1日間

沖縄県介護保険広域連合議会

目次（一般質問日程表）

質問順	議席番号	氏名	ページ	質問日
1	21	玉城 陽平	1	2月15日（木）
2	13	新垣 千秋	2	2月15日（木）
3	20	志村 幸司	3	2月15日（木）

令和6年2月定例会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問要旨
1	玉城陽平 議員 （希望する 答弁方式： <u>一問一答</u> 方式）	1. 他分野との 連携について 問う	(1) 音楽、ダンス、アート、スポーツなどの社会教育や社会体育が取り組んできた分野は、人々の生きがいや健康を維持するつながりの構築に非常に重要である。厚労省の通いの場の類型にも生涯学習の事例があげられている。地域の住民主体の他分野の活動と介護予防や通いの場の創出といった取り組みの連携はこれまでにあるか。 (2) イギリスでは医療・福祉介護体制の充実のために文化芸術分野が活用され、その効果に関する研究もある。広域連合から構成市町村へ、他分野との連携が進むように働きかけていくべきではないか。考えを伺う。 (3) 広域連合のHPで「地域における取り組み実践事例集」の掲載があるが更新は2023年3月で止まっている。他分野との連携も含めて、広域連合から事例の広域的な発信や発掘をしてほしいがどうか。見解を伺う。
		2. 介護保険事業計画の改定について問う	(1) 沖縄県の医療計画の改定も同時に進んでいる。医療需要の必要量などの医療計画に関連するデータの取得はできているか。 (2) 沖縄県の医療計画に関連するデータをもとにして、量的な目標設定に関する議論を行うことができているか。

質問順	質問者	質問事項	質問要旨
2	新垣千秋 議員 (希望する 質問方式： <u>一括質問</u> <u>一括答弁</u> 方式)	第9期介護保 険事業計画につ いて	<p>(1) 主な変更点を伺う。</p> <p>(2) 周知方法を伺う。</p> <p>(3) 各市町村への問合せ件数の集約や内容を把握しているか。</p> <p>(4) 地域密着型サービスについて第9期から広域の市町村間での住民受け入れを可能とすると伺った。</p> <p>① 住み慣れた地域でできる限り生活をできるようにすることを方針としていたと思うが、構成市町村内全域で利用可とした経緯と目的を伺う。</p> <p>② 市町村間でサービスや環境の差はないか。</p> <p>③ 開始時期を伺う。</p> <p>④ 市町村の裁量はどのようになるのか。</p>

質問順	質問者	質問事項	質問要旨
3	志村幸司 (希望する 質問方式： 一問一答 方式)	1. 介護保険サービス利用者視点での取組みについて	(1) 初めて介護保険サービスを利用する方及び利用を検討したい方は、どのように情報を得たらいいのか答弁頂きたい。 (2) 上記の皆さんが予め自ら最低限の情報を得る必要があると思うが、いかがお考えか。
		2. 介護保険制度の安定的持続のための取組みについて	(1) 2024年4月1日よりBCP(事業継続計画)の策定が完全義務化されるが、事業者の対応状況について伺いたい。 (2) 労働力不足への対応及び効率化を狙い、人員配置基準の見直しやケアマネジャー一人当たり担当者数上限の緩和が国で検討されているようだが、サービス関係労働者の負担増、利用者へのサービス低下が懸念される。広域連合をしてはどの様に捉えているか伺いたい。